

令和5年春期 富岡第二地区推進連絡会要旨

1 日時

令和5年3月26日（日）15:00～16:30

2 場所

富岡会館

3 参加者

(地域側) 自治体等地域団体関係	16名 (欠席2名)
学校長、副校長	3名
(支援チーム、その他行政側)	
区役所	5名
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ	3名

4 開会のあいさつ（地区連合町内会長）

- ・ 令和4年度はコロナ禍でも大きな問題も無く、クラスターも発生せず一年間を過ごすことができました。3大事業である、11月のウォークラリー、1月のもちつき大会も開催することができました。皆さま方のコロナに対する姿勢と協力があって実施できたと感謝致しております。これからもコロナとは切り離すことはできませんが、事業を進められるよう知恵を絞っていききたい。

5 区役所あいさつ（センター長）

- ・ この3年間でコロナに対する姿勢も変わったと感じます。5/8にはコロナが5類扱いとなり、地域活動もますます活発になると思います。富岡小学校150周年は地区を挙げての応援とのこと。区も一緒に地域を盛り上げていききたい。

6 出席者紹介

- ・ 異動者あいさつなど

7 第4期地域福祉保健計画地区別計画の振り返りについて

（進行：地区連合町内会長）

（1） 計画の取組状況について

（地区社会福祉協議会事務局長）

- ・ 紙面にて、計画説明

（2） 意見交換

【健やかな子ども、青少年を育てます】

○小学生の通学支援・・・児童から手紙を計4通もらった。大変励みになる。

○子ども会の再組織化・・・設立するためには先導者の発掘が必要である。

 会合の時間や回数調整、入学・進級・卒業祝い等
 節目の行事が大切である。

【いろいろな行事を通じて、地域の連携を作っていきます】

- 異世代交流イベント・・・もちつき大会では練る機械を用いたので、密集度が少なかった。また、餅の販売を待たすことなくできた。次回も使用したい。
運動会は密を避けようと様々な意見があった中で、今年度は中止した。今後は種目やテント内での交流を含め一番良い方法を考えていきたい。

【地域で健康づくりを進めます】

- ウォーキング・・・最近電車を利用して、いちご狩りに行ってきた。金沢区は緑に恵まれており、ウォーキングには適した環境である。これからも相談しながらすすめたい。

【顔の見えるまちづくりを進めます】

- 配食と見守り・・・目標は年3回だが、現状では2回が限度である。対応者も働いており、買い出し等の準備を含めると厳しい。
- 災害時要支援者への支援・・・普段からの近所付き合いが大切である。
安否確認旗の掲出は、ひとり暮らしを知らせているようで、他の方法も検討が必要では。

8 令和5年度金沢区づくり推進費・各局主要事業について

(高齢・障害支援課長)

- ・資料に基づき予算概要説明

○シェアサイクルについて富岡地区にあるのか。

→長浜公園に3台ほどあります。

○金沢防災“えん”づくり事業の「金沢区版開設キット」はいつ頃になるのか。

→これから着手となります。

○かもめ体操DVDの配布については

→関係機関に積極的に配布し、一層の普及に取り組みます。

9 閉会のあいさつ (地区連合町内会副会長)

- ・皆さまの貴重な意見をいただき、大変有意義な会になりました。令和5年度、早くコロナが収束して、地域の皆さまと身近に触れ合える活動が出来るよう、願っております。

～閉会～